

白髭の水

むかし、むかし、あっただど。

天文五年は、大雨の日が多くて大川で洪水が発生したんだど。この洪水は、まれにみる大洪水で、その被害も大きく、多くの民家が、流されたんだど。

その時に白い髭の老人が屋根の上に座ったまま、激流の中を流れ去ったという言い伝えから、俗にこの洪水を白髭の水と呼んでんだど。

